

◆成績評価基準

国士舘大学学則より抜粋 第 49 条 (成績評価)

(成績評価)

第 49 条 各授業科目は、成績によって合格、不合格を決める。

- 成績評価は、秀、優、良、可、不可及び欠席と表記し、秀、優、良、可を合格、不可、欠席を不合格とする。また、単位認定を認と表記することができる。
- 評価基準は 100 点を満点とし、90 点から 100 点を秀、80 点から 89 点を優、70 点から 79 点を良、60 点から 69 点を可とし、59 点以下は不可とする。
- 学業成績を総合的に判断する指標として、Grade Point Average (以下「GPA」という。)を用いる。なお、GPA に関しては、別に定める。

◆GPA 制度

本学では、学生の学修意欲を高めることを目的として GPA (Grade Point Average : 成績点平均値) を導入しています。この GPA とは、科目ごとの評価をそれぞれ点数化することにより、学修状況を客観的にみられるようにするための数値であり、全履修科目の平均を算出したものです。

○GPA 計算式

$$GPA = \frac{\text{(評価を受けた科目の GP} \times \text{その科目の単位数) の合計}}{\text{履修登録科目単位数の合計}}$$

※四捨五入して小数第 2 位まで表します。

○GP (Grade Point)

GP は、履修登録した科目の成績 (秀・優・良・可・不可・欠席) を数値に置き換えたものです。

区分	評価	評点	GP (グレードポイント)
合格	秀	90 点～100 点	4.0
	優	80 点～89 点	3.0
	良	70 点～79 点	2.0
	可	60 点～69 点	1.0
不合格	不可	59 点以下	0.0
	欠席	評価不能	0.0
対象外	認定	(認定科目の合格)	—

「欠席」・・・総授業数の 3 分の 2 以上の出席がない場合や定期試験を放棄した場合などは、成績評価に値せず、点数は評価不能となり成績評価は「欠席」となります。

「認定」・・・編転入などにより、他大学等で修得した科目を本学の単位として認めたものです。GPA の算出には含めません。

○備考

- 不合格の科目を再履修して合格点を取得した場合および再履修の結果再び不合格の場合、それぞれ再履修前の評価については、総 GPA には算入しません。
- 次の科目は GPA の算出対象とはなりません。
 - 成績評価が「認定」の科目 (編転入した際の単位認定科目等)
 - 卒業要件の対象とならない科目 (教職科目や随意科目等)
 - 履修辞退期間に、履修辞退した科目
- GPA の活用について、次のとおりです。
 - 単年度の GPA が 3.5 以上のときは、年間成績優秀者として表彰します。
 - 単年度の GPA が 1.0 未満の場合は、必要に応じて修学指導を実施することがあります。
 - 単年度の GPA が 2 年連続 0.5 未満、かつ総 GPA が 0.5 未満で、修学指導の結果、改善が見込まれない

と判断した場合は退学勧告を行うことがあります。

④上記のほか、学部で別に定めた基準で修学指導等を実施します。

- 本学では、平成 27(2015)年度入学生より導入しています。導入以前の入学生は、適用しません。
- 令和 4 (2022) 年度以前に入学した学生の成績評価及び GP は以下の通りです。

区分	評価	評点	GP (グレードポイント)
合格	優	90 点～100 点	4.0
		80 点～89 点	3.0
	良	70 点～79 点	2.0
	可	60 点～69 点	1.0
不合格	不可	59 点以下	0.0
対象外	認定	(認定科目の合格)	—